



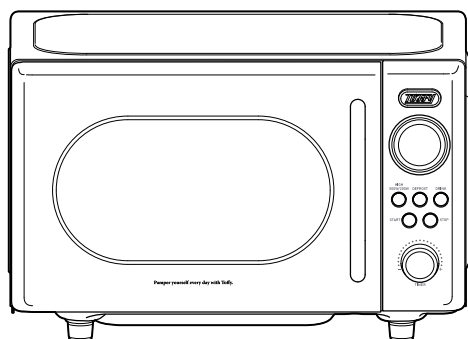
# 電子レンジ

品番：K-DR3

## 家庭用

### もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	7
使える容器・使えない容器	8
各部の名称	9
ご使用の前に	11
使いかた	12
チャイルドロックをする	15
消音モードにする	16
設定時間の目安	17
お手入れのしかた	19
故障かなと思ったら	21
製品仕様	24
保証書	24



## ユーザーズガイド


このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。  
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。


# LADONNA


# 安全上のご注意

## ●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）


本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。


 **危険** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容を示しています。

 **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。


 **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。


## ●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただきたい「強制」内容です。


  
**危険**

 **自分で分解・修理・改造をしない。**  
感電・けが・故障の原因となります。  
修理はお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

 **吸気口・排気口・穴などにピンや針金などの金属物や異物を入れない。**  
感電・けが・故障の原因となります。  
異物が入ったときは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

## ■ 電源プラグ・電源コードについて

### 警告


 めれた手で、電源プラグを抜き差ししない。  
感電の原因となります。


電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。  
火災・感電の原因となります。

破損した電源コードの修理をしない。  
火災・感電・ショート・発火の原因となります。

電源コードを巻き付けたまま・束ねたまま使用しない。  
電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

電源プラグや電源コードが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。  
感電・ショート・火災の原因となります。

 電源プラグや電源コードを水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。  
感電・破損の原因となります。


 交流 100 V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。  
他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。  
感電・ショート・発火の原因となります。


電源プラグにホコリが付着している場合は拭き取る。  
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。

電源プラグや電源コードが破損した場合、直ちに使用を中止する。  
すぐにお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口へ点検・修理をご相談ください。  
感電・ショート・火災の原因となります。

### 注意

 使用後、電源コードを製品に巻き付けない。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。


使用中や使用直後は、電源コードを製品の下に通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしない。  
電源コードの損傷により、感電・火災の原因となります。

 使用時以外は、電源プラグをコンセントからはずす。  
絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。  
感電・ショートの原因となります。

# 安全上のご注意 (続き)

## ■ 製品の取り扱いについて

 本体を水に浸したり、水をかけたりしてぬらさない。  
火災・ショート・感電・故障の原因となります。

**幼児の手の届くところで使用・保管しない。**

誤使用により思わぬ事故の原因となります。

**安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する。**

感電・けが・やけどの原因となります。


**外部タイマーや個別の遠隔操作システムと一緒に使用しない。**  
火災・やけどの原因となります。

**食品・飲み物以外を加熱しない。**  
火災・感電・やけど・けが・故障の原因となります。


**食品を加熱しすぎない。**  
発火・発煙・やけどの原因となります。  
小さなものや水分が少ないもの、油分があるものなどは発火・発煙しやすいのでご注意ください。

**飲み物を加熱しすぎない。**  
加熱後に突然沸騰して、飛び散ることがあり、やけどの原因となります。

**生卵、ゆで卵、目玉焼きは加熱しない。**  
卵が破裂してやけどの原因となります。  
取り出した後に、突然破裂することもあります。

 ドアに乗ったり、ぶら下がったりしない。  
本体が変形したり、落下することがあり、故障・けがの原因となります。  
ドアが変形すると、電波もれの原因となります。

**庫内には調理目的以外のものを入れたり、保管したりしない。**  
けが・火災・故障の原因となります。

 **密閉容器のふたは必ずはずしてから加熱する。**  
容器が破裂して、けが・やけどの原因となります。

**ベビーフードやミルク、介護食などは、加熱後にかき混ぜる。**  
やけどの原因となります。かき混ぜて温度を均一化してください。

**殻や膜のある食材は大きく切れ目を入れてから加熱する。**  
食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。

**異常・故障時には直ちに使用を中止する。**  
火災・感電・発煙・けがの原因となります。すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理を依頼してください。  
異常・故障の例

- ・電源プラグやコードが異常に熱い。
- ・運転中にときどき電源が切れる。
- ・自動的に切れない。
- ・触れるとビリビリと電気を感じる。
- ・焦げ臭かったり、異音や振動がある。
- ・火花や煙が出る。
- ・ドアに破損やガタつき、変形がある。



警告



**本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。**  
火災・故障の原因となります。

**破損や変形、ぐらつきやがたつきがあるときは絶対に使用しない。**  
感電・けが・故障の原因となります。

**温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しない。**  
故障・変形の原因となります。

**不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しない。**  
けが・故障の原因となります。

**使用中に製品を移動させない。**  
やけど・火災・故障の原因となります。

**使用中は製品から離れない。**  
調理物が発火して、火災の原因となります。

**アルミホイル・金属容器などの金属製品を加熱しない。**  
火花が発生し、発火・発煙・故障の原因となります。

**何も入れずに加熱しない。**  
庫内が異常に加熱され、故障・やけどの原因となります。

**ドアに物を挟んだまま使用しない。**  
火災・電波漏れの原因となります。

**庫内が汚れたまま加熱しない。**  
発煙・発火の原因となります。



**加熱後のドアや庫内に水をかけたり、急冷させない。**  
ドアや庫内が破損して、故障・けがの原因となります。

**耐熱加工を施した紙類、プラスチック容器を加熱する際は、目を離さない。**  
発火の原因となります。

**高温部分に触らない。**  
加熱中や加熱後しばらくは、庫内・排気口などは高温になり、やけどの原因となります。

**本来の使用方法以外の目的・用途に使用しない。**  
本書の内容以外に使用したり、誤った方法で使用したときは、けが・故障の原因となります。

**庫内で食材が燃えたり、煙が出たらドアを開けない。**  
食材が庫内で発火・発煙した場合は、すぐに「STOP」ボタンを押して加熱を中止し、電源プラグを抜き、**ドアを開けず**に鎮火するのを待ってください。このとき、必ず周囲にある燃えやすいものを遠ざけてください。万が一、鎮火しない場合は水や消火器で消火してください。



**食材から脱酸素剤などの鮮度保持剤は取り出す。**  
発煙・発火の原因となります。

**加熱後の熱い容器、蒸気、飛沫に気をつける。**  
容器が持てないほど熱かったり、ふたやラップをははずすときに内部の高温の蒸気が一気に出ることもあり、やけどの原因となります。

# 安全上のご注意 (続き)

## ■ 置き場所について

❌ 水のかかるところや蒸気の出る機器および火気の近くでは使用しない。

火災・感電・漏電の原因となります。

熱に弱い敷物の上などに置いて使用しない。

火災の原因となります。

燃えやすいもの、熱に弱いもの、スプレー缶などを近づけない。

火災・破損の原因となります。

高温や多湿な環境で使用および保管をしない。

故障の原因となります。

吸気口や排気口はふさがない。

火災・故障の原因となります。

戸棚の中に設置しない。

火災・故障の原因となります。

⚠️ 丈夫で安定した水平な場所に置く。

不安定な場所に置くと、落ちたり倒れたりして、故障けがの原因となります。

壁や家具から右図の距離をあけて設置する。

火災や熱による家具の変形・変色の原因となります。

アースを確実に取り付ける。

故障や漏電したときに、感電の原因となります。

ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

## ■ アースの接続について

### ・アース端子を使う場合

電源プラグを抜いた状態で接続してください。アース線をコンセントのアース端子につないでください。

### ・アース端子がない場合

アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）を行ってください。

工事はお買い上げの販売店またはお近くの電気工事店にご相談ください。

次の場合はアース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）をするように法律で義務付けられています。

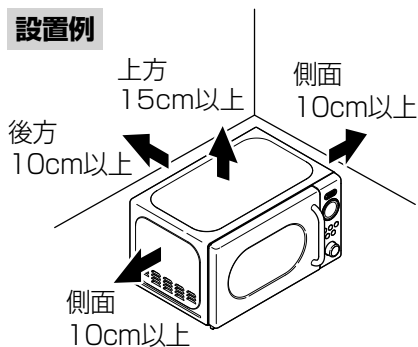
### 湿気が多い場所

飲食店の厨房、土間、コンクリート床、酒・しょう油などの醸造・貯蔵所など

### 水気のある場所（漏電遮断器の取り付けも義務付けられています）

生鮮食品店の作業場など水の飛び散るところ、土間・地下室のように水滴が漏出したり結露するところ

## 設置例



- 安定した台の上などに置いてください。
- 前方および側面の片方は解放するように設置してください。
- 上図はあくまで目安であり、熱に弱いものなどはより離れた場所に置かれることをおすすめします。

# 使用上のご注意

- 本製品は一般家庭用です。その他の用途には使用しないでください。
- 屋外で使用しないでください。  
故障の原因となります。
- テレビやラジオ、アンテナ線などから4m以上離してください。  
画像や音声などが乱れることがあります。
- 加熱中に無線LAN機器などの電波を発する電子機器と干渉することがあります。  
通信切断や通信性能低下が起きることがあります。各電子機器の取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。
- 壁や家具の近くで使用しないでください。  
火災や熱による家具の変形・変色の原因となります。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しないでください。  
けが・火災の原因となります。
- 使用中は本体から離れないでください。  
調理物が発火し、火災の原因となります。
- 食品・飲み物以外を加熱しないでください。  
火災・感電・やけど・けが・故障の原因となります。
- ドアを開けるときは、蒸気に気をつけてください。  
やけどの原因となります。
- 庫内で食材が燃えたり、煙が出たらドアを開けないでください。  
食材が庫内で発火・発煙した場合は、すぐに「STOP」ボタンを押して加熱を中止し、電源プラグを抜き、ドアを開けずに鎮火するのを待ってください。このとき、必ず周囲にある燃えやすいものを遠ざけてください。万が一、鎮火しない場合は水や消火器で消火してください。
- 必要以上に加熱しないでください。  
火災の原因となります。
- ビン・缶詰などを直接加熱しないでください。  
破裂してけが・やけどの原因となります。
- 庫内には調理目的以外のものを入れたり、保管したりしないでください。
- 調理くずがたまらないように、こまめにお手入れをしてください。  
火災の原因となります。
- お手入れは本体が冷めてから行ってください。  
やけど・けがの原因となります。
- お手入れするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシ、塩素系漂白剤などを使用しないでください。  
傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。

# 使える容器・使えない容器

加熱する前にお使いになる容器を確認してください。間違えると発煙・発火の恐れがあります。ご利用の容器の注意表記に従ってお使いください。

## ⚠ 注意

ここに記載のない容器の使い方については、販売メーカーまたは容器の製造メーカーにお問い合わせください。

耐熱加工を施した紙類、プラスチック容器を加熱する際は、目を離さないでください。

## ○ 使える容器

### 耐熱ガラス



- 耐熱性があるガラスでも、急熱・急冷すると割れることがあります。

### 陶器・磁器



- 色絵やひび、金・銀模様のある器は傷んだり、火花が出たりすることがあるので、使えません。
- 電波で容器が熱くなるものがあります。やけどに注意してください。

### 耐熱温度 140℃以上のプラスチック容器、シリコン容器、ラップ



- 電子レンジで加熱が可能なものをご使用ください。
- ただし、砂糖や油分が多い料理は、高温になり、変形したり、溶けたりするため使えません。
- ふたなどで密閉した容器は使えません。

## × 使えない容器

### 耐熱性のないガラス



- カットガラスや強化ガラスなどは使えません。
- ガラスの厚みの変化が大きいもの、ひずみのあるものも使えません。

### 漆器、木・竹・紙製品



- 塗りがはがれたり、ひび割れたり、燃えたりします。
- 耐熱加工を施した紙、オープンシート・クッキングシート、ケーキ用硫酸紙はパッケージの耐熱温度に従って使うことができます。

### 耐熱温度 140℃未満のプラスチック容器、シリコン容器、ラップ



- ポリエチレン、スチロール、フェノール、メラミン、ユリア樹脂などは使えません。

### ホーロー、ステンレス、アルミなどの金属容器、アルミホイル、金串、金網などの金属

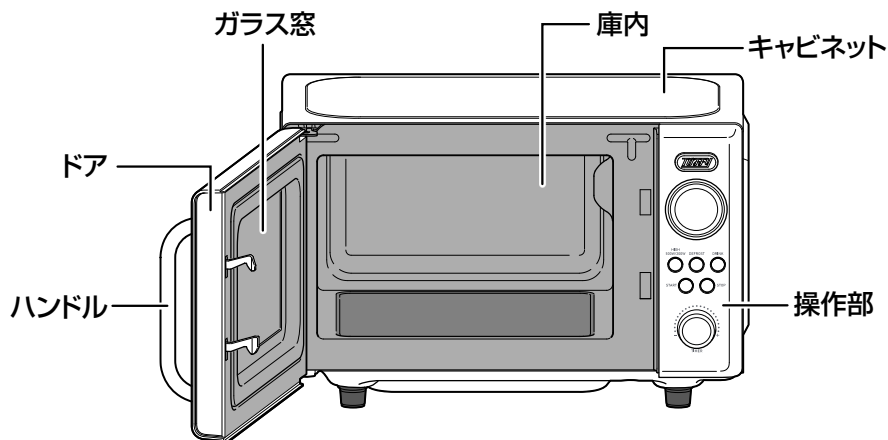


- 容器の中に金属片が含まれるものも同様に使えません。

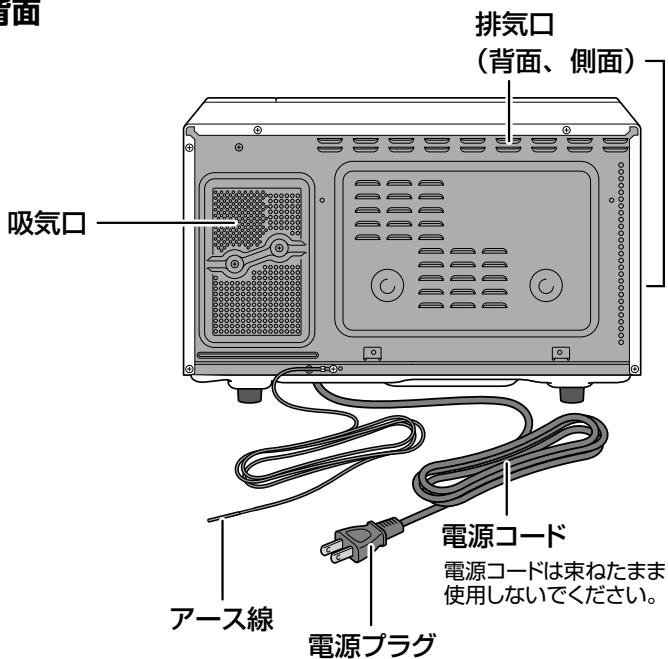


# 各部の名称

## ■ 本体正面

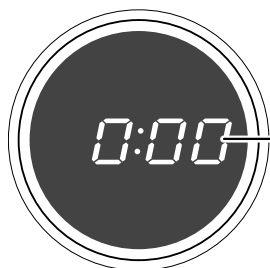


## ■ 本体背面



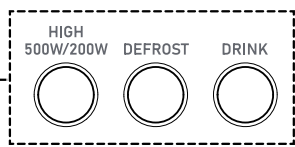
# 各部の名称 (続き)

## ■ 操作部



### ディスプレイ

電子レンジの状態、時間など加熱の設定を表示します。



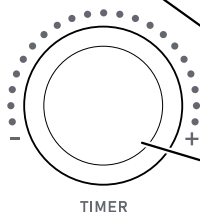
### STOP ボタン

- 加熱を停止します。
- 「DEFROST」ボタンと同時に5秒長押しすることでチャイルドロックのON/OFFを切り替えます(15ページ参照)。
- 「HIGH/500W/200W」ボタンと同時に5秒長押しすることで消音モードのON/OFFを切り替えます(16ページ参照)。



### START ボタン

- 加熱を開始します。



### 設定調節ダイヤル

- ダイヤルを回して時間や重量などを設定します。

## メニューボタン

レンジ加熱モードを選べます。

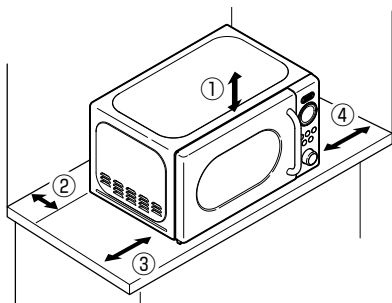
ボタン名	機能
HIGH/500W/200W	HIGHモード(50Hzでは500W、60Hzでは650W)、500Wまたは200Wの出力で加熱します。
DEFROST(解凍)	冷凍された肉や魚を解凍するときに使用します。
DRINK	水や牛乳などを温めるときに使用します。

# ご使用前に

アース線は必ず取り付けて使用してください。6 ページの「置き場所について」も併せてお読みください。

## 本体の設置とアース線の接続

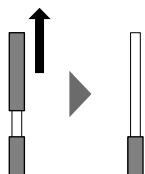
### 1 本体を適切な場所に設置する。



- ① 上方 15cm 以上
- ② 後方の凸部から10cm 以上
- ③ 側面 10cm 以上
- ④ 側面 10cm 以上

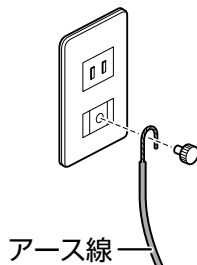
※前面および側面を含む2面以上を必ず開放すること。

### 2 アース線の被覆を引き抜く。



### 3 アース線をコンセントのアース端子に取り付ける。

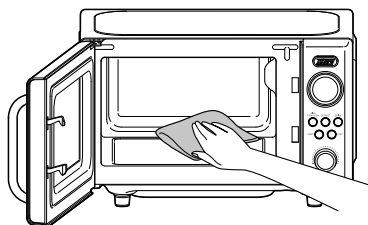
- アース線をネジに巻きつけるように取り付けます。
- アース端子がない場合はアース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）を行ってください。工事はお買い上げの販売店またはお近くの電気工事店にご相談ください。



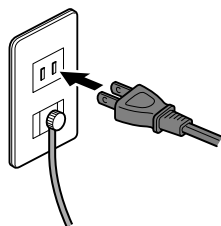
## 使用前の準備

### 1 本体をお手入れする。

「お手入れのしかた」を参照してください。  
(19 ページ)



### 2 電源プラグをコンセントに差し込む。

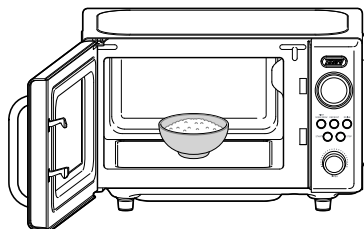


# 使いかた

## 調理する

### 1 食品を庫内中央に置き、 ドアを閉める。

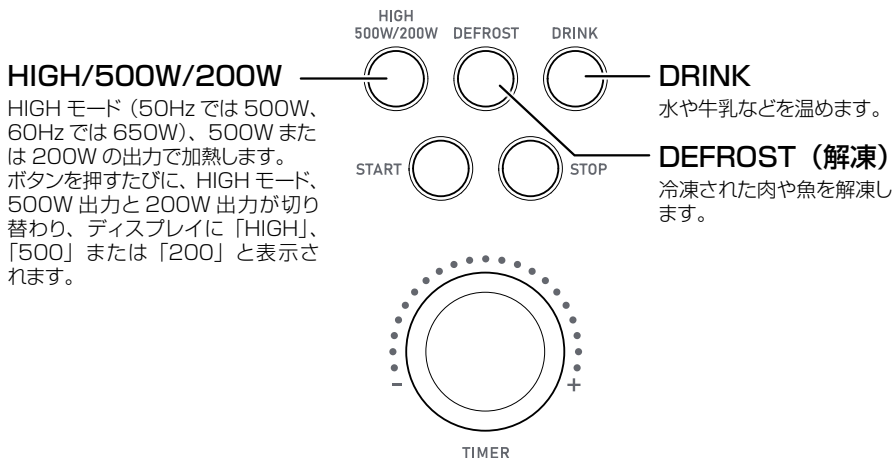
- ディスプレイに「0」と表示されます。  
(スタンバイ状態)



### ⚠ 注意

- 調理以外の用途にはお使いになれません。食材以外の加熱はしないでください。  
食品や衣類の乾燥、カイロ、スリッパ、スポンジ、ぬれふきんなどの加熱は、火災や発火・けが・故障の原因となります。
- 庫内が汚れている場合は、必ず掃除してからご利用ください。

### 2 メニューボタンを押す。



HIGHモードで加熱するとき、電源周波数が60Hzの場合は650W出力で動作し、50Hzの場合は500W出力で動作します。それぞれの出力を指定して動作させることはできません。電源周波数はお使いの地域ごとに異なります。詳しくはご利用の電力会社までお問い合わせください。

### 3 設定ダイヤルを回して、加熱時間などを設定する。

**お願い** 温度センサーなどは搭載されていないため、オート調理はできません。必ずモードや動作時間を指定して動作させ、様子を見ながら調理してください。

#### 「HIGH/500W/200W」モードの場合

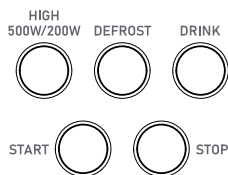
加熱時間を設定します。

設定ダイヤルを回すごとに、10秒増減します。

- HIGH/500Wモードは10秒から15分、200Wモードは10秒から30分の間で設定できます。
- 加熱時間は17ページの「設定時間の目安」を参照してください。



(分:秒)



#### 「DEFROST (解凍)」モードの場合

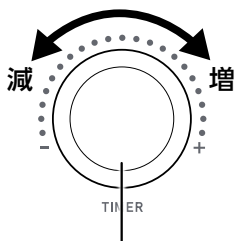
調理物の重量を設定します。

設定ダイヤルを回すごとに、100g増減します。

- 100gから500gの間で設定できます。



(g)



設定ダイヤル

**お願い** 解凍の重量は目安です。加熱するものの形状や冷凍状況により、解凍が不十分だったり、加熱しすぎる場合があります。加熱具合を見ながら、適切な時間に調整してください。

#### 「DRINK」モードの場合

コップの数を設定します。

設定ダイヤルを回すごとに、1杯増減します。

- 1杯=180mLと計算して加熱時間が自動的に設定されています。
- 1杯か2杯を選択できます。



(杯)



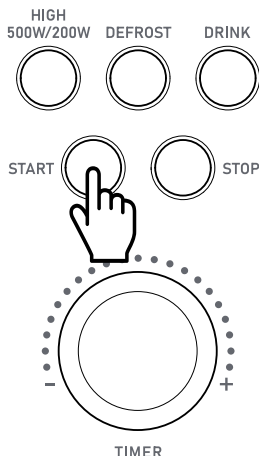
**注意**

- 水、コーヒー、紅茶などのお茶類、牛乳、日本酒などが対象です。飲用に適さないもの、油分の強いもの、過度にアルコール度数が強いものなどは温めないでください。
- 必ず1杯180mLの容量を守って加熱してください。温度センサーなどは搭載されていないため、少ない容量で加熱すると、加熱しすぎによるやけどの原因となります。

# 使いかた (続き)

## 4 「START」ボタンを押して加熱を開始する。

- 加熱を一時停止したい場合は「STOP」を押すか、ドアを開けます。
- 再開する場合は、ドアを閉めてから「START」を押します。
- 一時停止中に「STOP」を押すと、調理を終了し、スタンバイ状態に戻ります (設定時間はリセットされます)。



### ⚠ 注意

- 電子レンジ対応容器のみを使用し、密閉容器のふたは必ずはずしてから加熱してください。8 ページの「使える容器・使えない容器」を参照してください。容器が破裂して、けが・やけどの原因となります。
- 生卵、ゆで卵、目玉焼きは加熱しないでください。卵が破裂してやけどの原因となります。取り出した後に、突然破裂することもあります。
- 殻や膜のある食材は大きく切れ目を入れてから加熱してください。食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。

## ブザーが鳴ったら加熱終了です。

ディスプレイに「End」が表示され、点滅します。

- ドアを開けて食品を取り出します。ドアを開けると、ディスプレイの表示が「0」に変わります。
- 加熱終了後にドアを開けずに放置すると、2 分間おきに 5 回ブザーが鳴ります。

### ⚠ 注意

- 庫内やドア、容器、食材が大変熱くなっている場合があります。やけどにご注意ください。
- ドリンクなどを加熱した後は、必ずかき混ぜてください。やけどの原因となります。
- 消音モードにしている場合、加熱終了時のブザーは鳴りません。

# チャイルドロックをする

チャイルドロックをすると、ボタンやダイヤルの操作を受け付けなくなります。

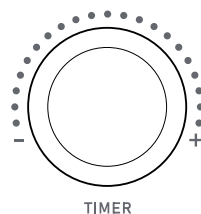
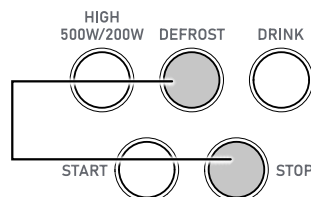
## ロックの方法

ディスプレイに「0」と表示されている状態(スタンバイ状態)で「DEFROST」と「STOP」ボタンを5秒以上押し続ける。

- ロックがかかるとディスプレイに「Lock」と表示されます。
- チャイルドロック中に各種メニューボタンを押すと、ブザーが鳴り画面に「Lock」と表示されます。
- 加熱終了後の「End」表示中はモード切替ができません。



「DEFROST」を押しながら  
「STOP」を押す



## ロック解除の方法

「DEFROST」と「STOP」ボタンを5秒以上押し続ける。

- ロックが解除されるとブザーが鳴ります。

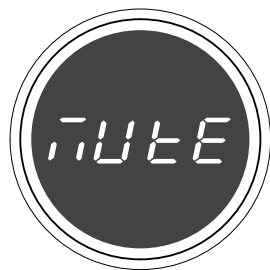
# 消音モードにする

消音モードにすると、操作音や調理完了時の音が消えます。

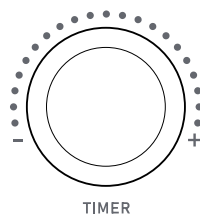
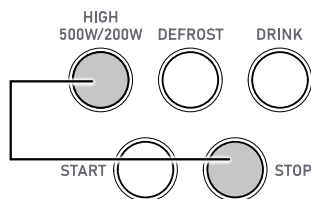
## 消音モードの方法

ディスプレイに「0」と表示されている状態(スタンバイ状態)で「HIGH/500W/200W」ボタンと「STOP」ボタンを5秒以上押し続ける。

- 消音モードになるとディスプレイに「Mute」と表示されます。
- 加熱終了後の「End」表示中はモード切替ができません。



「HIGH/500W/200W」  
を押しながら「STOP」を  
押す



## 消音モード解除の方法

「HIGH/500W/200W」ボタンと「STOP」ボタンを5秒以上押し続ける。

- 消音モードが解除されるとブザーが鳴ります。



# 設定時間の目安

下記の表は「HIGH」モード・50Hz 地域の場合（500W）での設定時間目安です。  
60Hz 地域（650W）にお住まいの場合は、目安時間を約 0.8 倍にして設定してください。

- 特別の記載がない場合は、常温からの温め目安です。
- お住まいの地域の電源周波数がよくわからない場合は、ご利用の電力会社にお問い合わせください。

食品	分量	ラップ	目安時間	メモ
ごはん	1 杯 (150g)		約 1 分 20 秒	柔らかくしたいときや、ごはんが乾燥気味の場合は、調理用酒や水で少しぬらします。
みそ汁	1 杯 (150g)	する	約 1 分 30 秒	加熱する前後によくかき混ぜてください。
ハンバーグ	1 個 (100g)		約 1 分 10 秒	ソースが付いていると、焦げやすいので、様子を見ながら加熱してください。
天ぷら、フライ	1 人前 (200g)		約 1 分 40 秒	キッチンペーパーを敷いた上に並べて加熱してください。イカが含まれる場合は、破裂しやすいので、大きく切り込みを入れて、様子を見ながら加熱してください。
煮物	1 人前 (200g)		約 2 分	煮魚などは弾ける場合があるので、様子を見ながら加熱してください。
カレー、シチュー	1 人前 (200g)		約 2 分	加熱する前後によくかき混ぜてください。
中華まん	1 個 (110g)	する	約 1 分	水を軽くふりかけ、ラップをゆったりと包んで加熱します。底面に紙が付いている場合は取り除いてください。
焼き鳥	6 本 (150g)		約 1 分 20 秒	
お弁当	1 人前 (500g)		約 1 分 30 秒	しょう油入れやドレッシング、アルミのカップなどは取り除いてください。内容物によって時間は増減しますので、様子を見ながら加熱してください。
ミックスベジ タブル(冷凍)	100g	する	約 2 分 40 秒	水を軽くふりかけてから加熱してください。加熱後はよくかき混ぜてください。
チャーハン、 ピラフ(冷凍)	1 人前 (250g)	する	約 5 分	

## 設定時間の目安 (続き)

食品	分量	ラップ	目安時間	メモ
じゃがいも	1 個 (150g)	する	約 4 分 30 秒	加熱しすぎにはご注意ください。発火や発煙の恐れがあります。
にんじん	100g	する	約 3 分	加熱しすぎにはご注意ください。発火や発煙の恐れがあります。
ほうれん草	100g	する	約 2 分	加熱後に水にさらして、あくを取ってください。
ブロッコリー	100g	する	約 2 分 30 秒	加熱後にえぐみが強い場合は、水にさらして、あくを取ってください。

### 注意

- レトルトパウチ食品や缶詰などは、中身を必ず別の電子レンジ対応容器に移してから加熱してください。  
食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。
- 食品は加熱しすぎないように注意してください。  
発煙・火災の原因となります。
- 飲み物や油脂の多い製品は、加熱しすぎないでください。  
突沸してやけどすることがあります。
- 市販の冷凍食品や加工品は、パッケージの記載内容を優先して、様子を見ながら加熱してください。  
食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。

# お手入れのしかた

## 警告

- 本体のお手入れは、電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。感電・けが・やけどの原因となります。
- めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。故障・やけど・火災の原因となります。
- 庫内に付着した油や食品カス、水分を残したまま加熱しないでください。電波が汚れた部分に集中して、火花の発生・発煙・発火などの恐れがあります。また、さびの原因となります。付着した場合は、本体が冷めてから必ずその都度拭き取ってください。

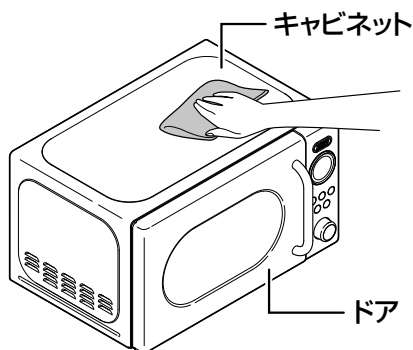
## 注意

- 本製品のお手入れに次のものは使わないでください。損傷、変色、変形、発煙、発火、さびなどの原因となります。また汚れが落ちにくくなります。
  - ・ベンジン、シンナー
  - ・オープンクリーナー、粉末クレンザー、漂白剤
  - ・住宅家具用洗剤（アルカリ・酸性など）
  - ・可燃性ガス（LPG など）入りスプレー洗剤
  - ・たわし・金属たわし
  - ・硬めのスポンジ、研磨剤入りナイロンたわし
  - ・熱湯
  - ・スチームクリーナー
- たわしやフォークなど先のとがったものでこすらないでください。傷ついたり、割れる原因となります。
- 庫内は必ず清潔に保ってください。故障・やけど・火災の原因となります。
- 庫内に付着した油や食品カス、水分を残したまま加熱しないでください。汚れたまま使用すると、故障して危険な状態になることがあります。

## キャビネット、ドア

乾いたやわらかい布で拭きます。汚れが落ちない場合は中性洗剤を含ませた布などで拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。

- 直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。故障・やけど・火災の原因となります。



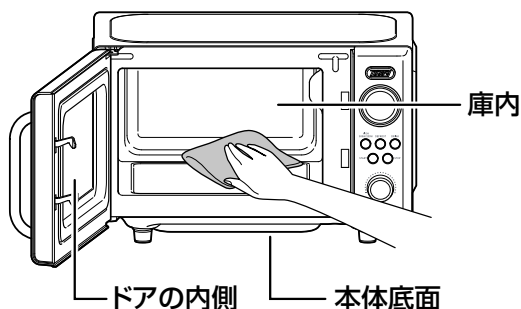
# お手入れのしかた (続き)

## 庫内、ドアの内側、本体底面

ふきん（食器用洗剤を溶かした水に浸した後、しぼったもの）で汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。

こびりついて取れづらい汚れは、食器用洗剤を溶かした水またはぬるま湯に浸したキッチンペーパーなどを上からかぶせて、よくふやかしてから取り除いてください。

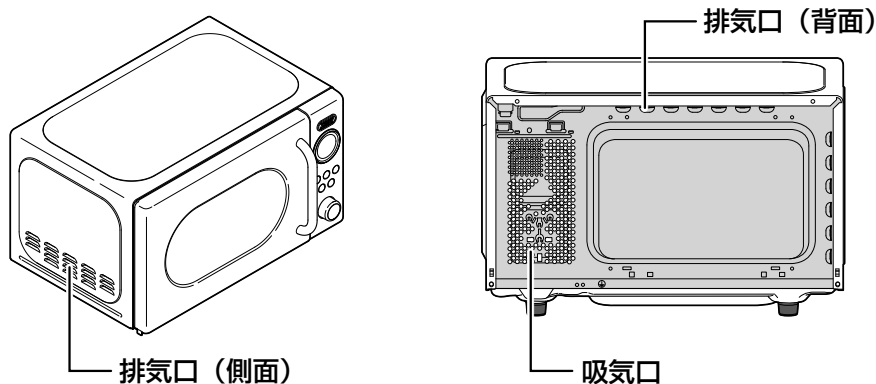
- 調理の汚れなどをそのままにして再度加熱すると、その汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。



## 吸気口、排気口（背面・側面）

ホコリを拭き取る。

- 換気できずに、故障の原因となります。



# 故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない 動作しない	電源プラグが正しくコンセントに取り付けられていない。	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。→ 11 ページ
	ドアが開いている。	ドアがきちんと閉まっているかを確認してください。→ 12 ページ
	ヒューズやブレーカーが切れている。	ご家庭のヒューズやブレーカーを確認してください。使用中にブレーカーが切れる場合は、他の使用中の電気製品をオフにして、ご使用ください。
動作中に「ブーン」といった音や、「カチッ」といった音がする	加熱をコントロールしているときに発生する音です。	故障ではありません。 そのままご使用ください。
加熱中に火花が出る	金属容器やアルミホイルなどの金属を使用している。	金属容器や金属は加熱時に使用できません。電子レンジ対応容器に移し替えたり、金属を取り除いてください。 → 8 ページ
	庫内が汚れている。	庫内を清掃してください。 → 20 ページ
加熱中、加熱後に、庫内やドア内側に水滴が付着したり、水滴が落ちていたりする	食品から出た水蒸気が付着している。	故障ではありません。 水滴が冷めてから、乾いた布で拭き取ってください。
ディスプレイに「Lock」と表示されて、操作できない	チャイルドロックが設定されている。	誤動作防止のためのチャイルドロックが設定されています。→ 15 ページ
操作音が鳴らない	消音モードが設定されている。	消音モード中は、操作音は鳴りません。 消音モードを解除してください。 → 16 ページ
解凍モードで、うまく解凍できない	解凍する食材の形状で、解凍状態にばらつきが発生します。	解凍が足りない場合は、200W の加熱出力で、様子を見ながら加熱してください。

## 長期間で使用の電子レンジは定期的な点検をお願いします

- 電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷などがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- そのほか異常や故障がある。



このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

**お客様ご相談窓口 0570-024-389**

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。  
受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

**memo**

# 製品仕様

※1 ハンドルを含んだときの 奥行き (D) は約 370mm です。

品名	Toffy 電子レンジ
品番	K-DR3
外形寸法	約 440(W) × 279(H) × 335(D)mm ※ 1
庫内寸法	約 261(W) × 194(H) × 317(D)mm
重量	約 10.7kg
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	900W/1200W
発信周波数	2450MHz
定格高周波出力	500W/650W
区分名	A
電子レンジ機能の年間消費電力量	58.6kWh/年
年間待機時消費電力量	1.4kWh/年
年間消費電力量	60.0Wh/年
電源コード長	約 150cm
生産国	中国
付属品	ユーザーズガイド (保証書含む)

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※ 「Toffy」は (株) ラドンナ、(株) キングジムの登録商標です。